



◆本事業は財団法人阪神・淡路大震災復興基金を財源とする事業で、NPO
法人コミュニティ・サポートセンター神戸が委託を受けて実施しています。

生きがいしごとサポートセンター神戸東
〒658-0051

神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3F

TEL 078-841-0387 FAX 078-841-0312

E-mail ⇒ info@cs-wallaby.com

URL ⇒ http://www.cs-wallaby.com

もうひとつの働き方は見えた？

—熱気に包まれた合同フォーラム—

2月12日(土)、県内4カ所の生きがいしごとサポートセンター共催によるコミュニティ・ビジネス・フォーラムが、神戸市立生田文化会館に170名の参加者を迎えて開かれました。「NPOがつくるもうひとつの働き方」をテーマとし、「夢と情熱で、ぬくもりある市民社会の実現を」をサブテーマに、起業団体からのメッセージ発信や参加者相互の交歓が行なわれ、会場は熱気に包まれました。

第1部では、4カ所の生きがいしごとサポートセンター(播磨・神戸西・神戸東・阪神)が起業を支援した7団体の代表が活動の理念や起業に至るまでの経緯を、スクリーンの映像を利用しながら発表しました。

- ① NPO法人あかりの街ひめじ
- ② こどもコミュニティケア
- ③ 写真映像研究センターびいた
- ④ 颯爽JAPAN(NPO法人認証申請中)
- ⑤ 合資会社はるかケアサービス
- ⑥ NPO法人男女共同参画ネット尼崎
- ⑦ 青少年育成文化芸術団体ぷちばんそー

(①播磨・②③神戸西・④⑤神戸東・⑥⑦阪神)

今回の発表者(起業した人)は、性別も年代もさまざま、事業内容も多彩です。「あかり」を通じたまちづくり、女性のための世界一小さな写真学校、福祉と教育をつなぐ子どもアート等々バラエティに富んだ発表でした。その全てが市民の視点に立ち、地域の課題やニーズを発掘してのビジネスと言えます。起業家の特性や能力をフルに活かし、ネットワークを築きながら、コミュニティの形成に結び付けていくという手法は、7団体に共通していました。

ひょうご・まち・くらし研究所の山口一史さんの基調講演では、発表団体のビジネスについて理論的に解説され、参加者の理解が深まりました。

第2部では、所属や肩書きもさまざまな人がグループに分かれ、サンドイッチやコーヒーを片手に活発な交流が行なわれました。和気あいあいの中に、新しい働き方を考える実り多い交流会だったと言えます。

当日は兵庫県知事の井戸敏三さん、理事の清原桂子さんをはじめ、生きがいしごとサポートセンターを支えていただく多くの行政職員の方々にも参加していただきました。兵庫県から委託を受けた事業が、受託団体のNPOと行政や市民が協働することによってスクラムが強まり、一挙に進化したように感じられました。

2部終了まで4時間半の長丁場でしたが、三々五々帰途に着く参加者の表情はとても充実していました。自分の夢実現へのヒントを見つけられた方も少なくなかったことでしょう。各センターと共にワラビーも、コミュニティ・ビジネスをさらに身近なものにし、市民の生きがいにつなげて行きたいと決意を新たに集いでした。



交流会全景

こんな人を求めています

地域貢献やコミュニティの形成につながる仕事を紹介しています。
求人票のご送付、大歓迎です。

No	求人団体者名	職種	条件(勤務地/勤務日/勤務時間/給与/その他)
B-71	(株)サンオート インターナショナル	パート事務	ポートライナー線 北埠頭駅 パソコン操作出来る方 週に3~5日程度 10:00~20:00の間で応相談 時給800円 求人数1人
B-73	(株)オートセブン	自動車検査員 (オートボックスでの車検業務)	神戸市(東灘・兵庫・西・北区)、伊丹市、西宮市など ローテーション制 9:45~20:10(75分休憩) 月額21~27万円 求人数10人 シニアも歓迎!
B-74	特定非営利活動法人 地域生活支援事業 ぴあとぴあ	登録ヘルパー (介護保険・支援費)	最寄駅はJR西明石 月~土曜日 基本的には9時~18時 時間給800~1300円 求人数2人
B-76	(有)オーティブ	警備(交通誘導・イベント)	神戸市内及び東播地区 月~土曜日 8:00~17:00 または 8:30~17:30(実働8時間) 日給6000円~ 交通費全額支給 求人数30人
B-78		軽作業	最寄駅は神戸市営地下鉄 総合運動公園 月~土曜日 10:00~17:00 時給840円 求人数50人
B-81	特定非営利活動法人 こぐまくらぶ	販売 (障害者作業所利用者)	垂水区 週3~5日 ローテーションで1日6~7時間勤務 月額1万円~ 求人数5人(障害の種別は問いません)

- すべての問合せは、生きがいきごとサポートセンター神戸東(愛称:ワラビー)まで。Tel:078-841-0387
- 既に就業が成立した場合はご了承ください。

こんな仕事や職場をさがしています

就業先をお世話いただける方は、
ワラビーまでご連絡を!

お名前	こんな仕事をさがしています	ひとことコメント
Fさん(女性・27歳)	まちづくりに関する仕事	企業・NPOは問いません
Tさん(女性・57歳)	清掃・ヘルパー	ヘルパー2級取得
Nさん(女性・46歳)	カウンセラー	施設・子供関係のNPOに興味あります
Iさん(男性・49歳)	作業系の仕事	正社員を希望します
Sさん(女性・48歳)	筆耕の仕事	書道塾経営経験有

起業情報

ご自身も起業を考えるなど興味があるかたは、ワラビーまでご連絡ください。

No	お名前	事業内容	実施地域	メッセージ
①	Kさん	農業及び野菜の販売	北区	販路と労働力が課題です
②	Tさん	デジカメを使った起業	東灘区	印刷業の技術をいかしたい
③	Yさん	託児所付カルチャーセンター	東灘区	学童保育も関心有り
④	Kさん	パソコン関係	長田区	自宅での仕事希望
⑤	Aさん	知的障害者グループホーム	北区	相互の情報交換を希望

シェルター「ともだちの家」開設のお知らせ

一女性と子供に安心と安全を提供する緊急避難施設一

ワラビーが立ち上げに協力した民間シェルター「ともだちの家」が開設されました。

シェルターとは、DV(夫・恋人からの暴力)によって傷ついた女性と子供が、暴力から逃れ新しい生活への準備をする際に、安心して心と身体を休めることが出来る緊急避難施設です。(施設の性格上、場所や関係者名は伏せます。)

立ち上げたAさんたちは、DVの啓蒙活動をする中で被害者支援としてのシェルターの必要性を肌で感じてきました。「そういうものがあればいいな」という思いが次第に膨らんで、昨年12月にやっと適切な場所を確保でき、相談とシェルター活動が始まりました。

県下の公的シェルターは1カ所(6室)、民間シェルターは3カ所になりましたが、まだまだニーズに対応できる数ではありません。「ともだちの家」では現在、月間40件近い相談やシェルター利用がありますが、利用者の境遇を考えると利用料や相談料を受け取りにくいケースが少なくないことが、運営上の難しさにつながっているようです。運営を安定させることが当面の重要課題と考えるAさんたちの奮闘は、まだまだ始まったばかりです。

- 「ともだちの家」(場所:兵庫県内)はこんなところです。
 - ・間取は6畳・6畳・6畳(台所)で、生活用品はそろっています。
 - ・利用料金(1泊)は大人1,500円、子供500円、食費は自己負担(米・調味料は提供)。
 - ・利用対象者は、緊急一時避難を求め自炊と共同生活ができる女性と子供です。
 - ・利用期間上限は、原則として1ヵ月までです。



- お問い合わせ

月～金曜日 10:00～16:00 TEL 090-8196-1702 夜間 18:00～21:00 TEL 090-8196-1705

- 賛助会員を募集しています！

賛助会員 個人:年間 1口 2千円・6千円・1万円

賛助会員 団体・企業:年間 1口 1万円・10万円

寄付 随時受け付けています

物品・金券・お米・家(ステップハウス)歓迎！

郵便振替口座

口座番号:00990-3-330322

口座名:女性と子供支援ネット

シニア交流サロンでの出会い紹介



[シニア交流サロン風景] 右から3人目が真柄さん。残念！顔が隠れています。

12月12日に行われたシニア交流サロンで、楽しい出会いが生まれました。参加メンバーの中に講談師がいらっやったことを耳にした立田英雄さん(ひょうご市民の知恵袋理事長)が、主宰するパソコン教室の余興にその講談師真柄登美男さんを招きました。会場はJR尼崎駅近くの喫茶店「はなみずき」、演目は「山之内一豊の妻」、見事な芸に参加者は大喜びでした。立田さんは、「参加者の中には、小学校の元校長もおられて、子供の課外教育にも講談を取り入れたいというようなお話もありました。今後の交流に役立てたいと思っています。」

真柄さんは、「今後も出会いを大切に、同じような趣味を持っている人があればご一緒したいと思います。」とおっしゃっています。

ワラビーでの出会いが、皆様の生きがいごとにつながれば、とても嬉しいことです。今後も新たな出会いを創造して行きたいと思っています。

農業体験研修 第1弾『丹波人に訊く』

環境問題、食の安全、スローライフなどへの関心が高まるなか、農業就業を希望する人が増加中です。まずは手始めにIターン、Uターンで活躍されている方の実情をお聞きになってみてはいかがでしょうか。農林業従事者、半農半X（エクス）で働く方々の実体験をお聞きし、自由に意見交換を行なえる場の提供を行ないます。

なお、第2弾では、農林業等の実体験企画「丹波人・農の手ほどき」を予定しています。

日 時----- 3月26日（土）（午前集合～夕方解散予定です）
場 所----- 丹波市内
参加費----- 3,500円（交通費、昼食代を含みます）
定 員----- 6名（人数限定のプログラムです。お早めにお申込み下さい）
申込締切---- 3月18日（金）

※まずは、お電話下さい！ 078-841-0387 担当:梅木

ワラビー速報

◆1月の業務報告

■来場者数	177人	■新規求職者数	29人	■有償ボランティア成立者数	7人
■面接者数	104人	■新規求人数	18人	■無償ボランティア成立者数	5人
■相談者数	242人	■就職成立者数	6人	■起業団体数	1件(従事者数11人)

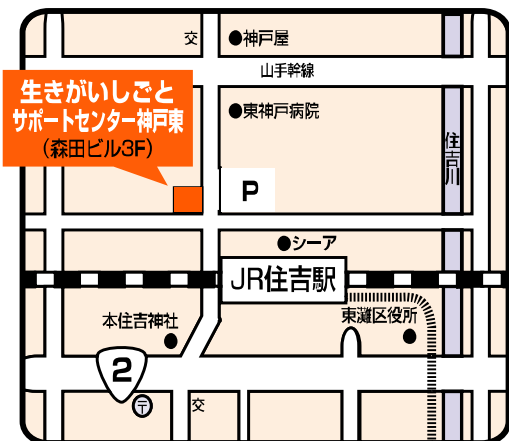
新着図書

(今回はいずれも寄贈本です。)

- 『実践コミュニティビジネス』（監修 細野 助博、中央大学出版部、2003年12月発行、2400円）
- 『定年前にはじめる第二の人生』（佐竹 大心、ポプラ社、2003年7月31日発行、1400円）
- 『定年後を楽しむ仕事の本』（河合 和、日本経済新聞社、2004年7月23日発行、1500円）
- 『これから10年大予測』（船井幸雄、アスコム、2004年10月20日発行、1500円）

NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸（CS神戸）

生きがいごとサポートセンター神戸東（愛称：ワラビー）



〒658-0051

神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3階
(JR神戸線「住吉」駅北西すぐ)

TEL: 078-841-0387

開室日: 火曜日～土曜日(日・月・祝休み)

開室時間: 10:00～19:00

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

「神戸東」以外にも3団体が「生きがいごとサポートセンター」事業を実施しています。「神戸西」(TEL 078-367-4470)、「阪神」(TEL 0797-87-4350)、「播磨」(TEL 0792-24-8900)。お気軽にお近くのセンターへご来場・お問合せください。